

岐阜県 中小企業情報

2012
10・11

vol.621

発行:2012年11月25日



「第64回中小企業団体全国大会(宮崎県)」(10/25)

目次

特集 労働事情実態調査の概要	2~4
中央会の動き	5~6
組合等の動き	7~8
中央会レディースクラブ通信	8
会員組合紹介	9
10月の景況レポート	10~11
専門家's EYE	12
事務局だより	13
中央会フェイスブック開設	14

[発行所]

岐阜県中小企業団体中央会

岐阜市藪田南5丁目14番53号 ふれあい福寿会館(ふれあい会館)9階
TEL 058-277-1100(代) FAX 058-273-3930
URL <http://www.chuokai-gifu.or.jp>

I. 調査のあらまし

1. 調査目的

県内中小企業の労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立と時宜を得た中央会の労働支援方針の策定に資することを目的とする。

2. 調査方法及び調査時点

岐阜県中小企業団体中央会の会員組合の中で事業協同組合、商工組合等の組織を通じ、組合員企業へ調査票を配布・回収したものを、全国中小企業団体中央会において一括集計したものである。調査時点は、平成24年7月1日現在。

3. 調査対象

- ・従業員300人以下の県内の事業所
- ・調査事業所数(注)は1,300事業所（製造業715事業所、非製造業585事業所）

4. 調査回答数

調査回答数は、1,300事業所のうち、有効回答数は541事業所（製造業261事業所、非製造業280事業所）で、回答率は41.6%であった。

事業別	事業所数	従業員数規模別	事業所数
製造業	261	1~9人	252
非製造業	280	10~29人	166
		30~99人	91
		100~300人	32
計	541	計	541

II. 調査結果の主なポイント

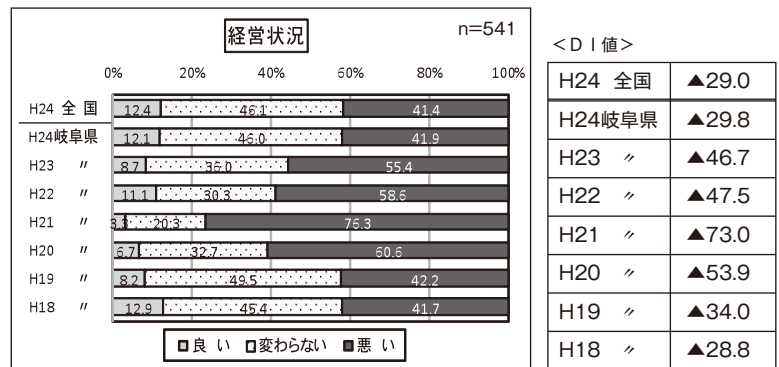
1. 経営状況について

(1) 経営状況

D I 値、前年度比16.9ポイント改善

調査時点（H24.7.1）における経営状況についてD I 値で見ると、岐阜県では、前年と比較して16.9ポイント改善している（H24年▲29.8ポイント、H23年▲46.7ポイント）。

また、全国と岐阜県のD I 値を比較して見ると、岐阜県は全国（▲29.0ポイント）とほぼ変わらない。



2. 育児休業について

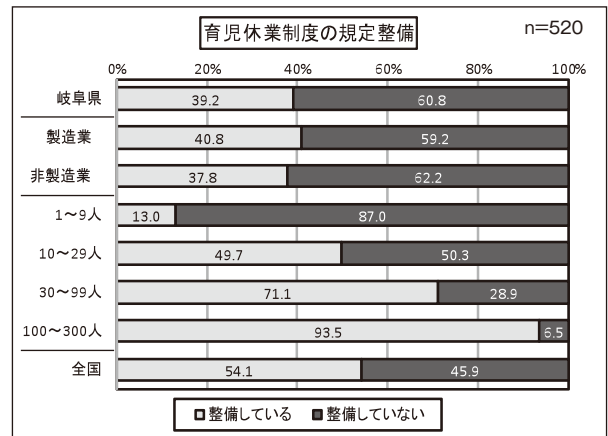
(1) 育児休業制度の規定整備

「整備している」事業所39.2%

就業規則等に育児休業制度の規定を整備しているかについて見ると、岐阜県では、「整備している」が39.2%、「整備していない」が60.8%となっている。

従業員数規模別で見ると、規模が大きい事業所ほど規定を整備している割合が高くなり、「100~300人」の事業所（93.5%）と「1~9人」の事業所（13.0%）を比べると、80.5ポイントの差がある。

岐阜県と全国を比較すると、全国では、「整備している」が54.1%で、岐阜県より14.9ポイント高くなっている。

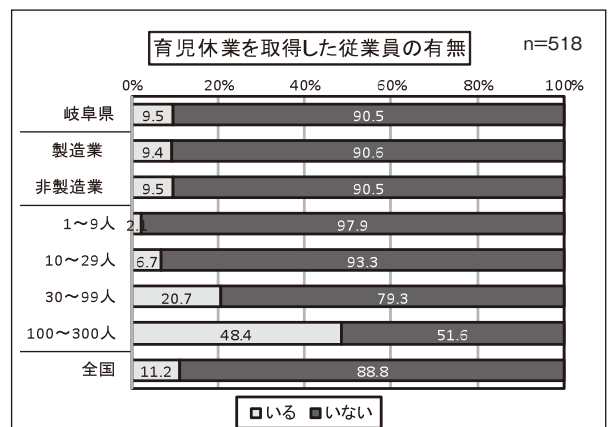


(2) 育児休業を取得した従業員

育児休業取得者が「いる」9.5%

平成23年7月1日以降に育児休業を取得した従業員がいるかについて見ると、岐阜県では、「いる」が9.5%、「いない」が90.5%となっている。

従業員数規模別で見ると、規模が大きい事業所ほど育児休業を取得した従業員がいる割合が高くなり、「100~300人」の事業所（48.4%）と「1~9人」の事業所（2.1%）を比べると、46.3ポイントの差がある。



3. 介護休業について

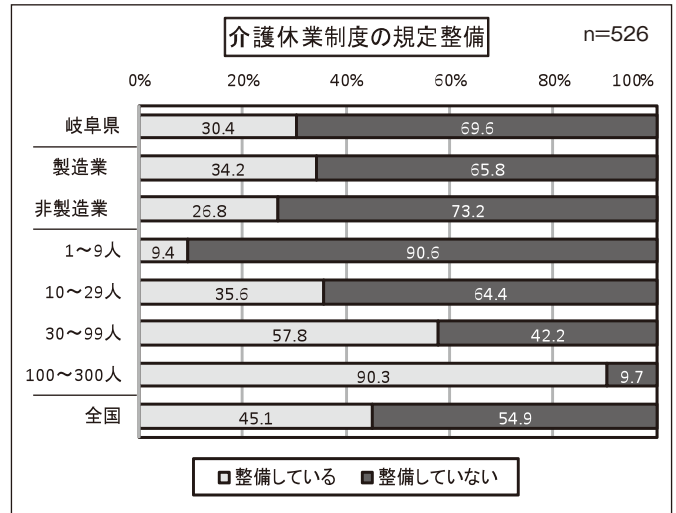
(1) 介護休業制度の規定整備

「整備している」事業所30.4%

就業規則等に介護休業制度の規定を整備しているかについて見ると、岐阜県では、「整備している」が30.4%、「整備していない」が69.6%となっている。

従業員数規模別で見ると、規模が大きい事業所ほど規定を整備している割合が高くなり、「100～300人」の事業所（90.3%）と「1～9人」の事業所（9.4%）を比べると、80.9ポイントの差がある。

岐阜県と全国を比較すると、全国では、「整備している」が45.1%で、岐阜県より14.7ポイント高くなっている。

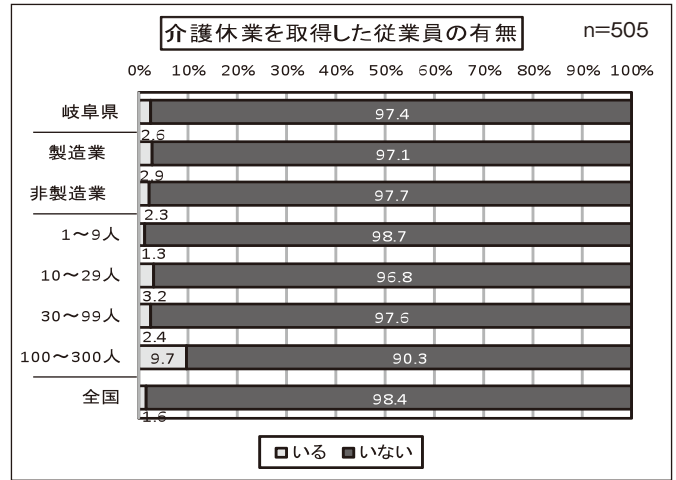


(2) 介護休業を取得した従業員

介護休業取得者が「いる」2.6%

平成23年7月1日以降に介護休業を取得した従業員がいるかについて見ると、岐阜県では、「いる」が2.6%、「いない」が97.4%となっている。

従業員数規模別で見ると、「100～300人」の事業所が9.7%となっている。



4. 新規学卒者の採用について

(1) 新規学卒者（平成24年3月卒）の充足状況

充足率低下

新規学卒者の採用予定人数に対する実際の採用人数の充足率について見ると、岐阜県では、全学卒で全国平均を下回っている。

前年と比べて見ると、全学卒において充足率が低下している。

(単位：%)

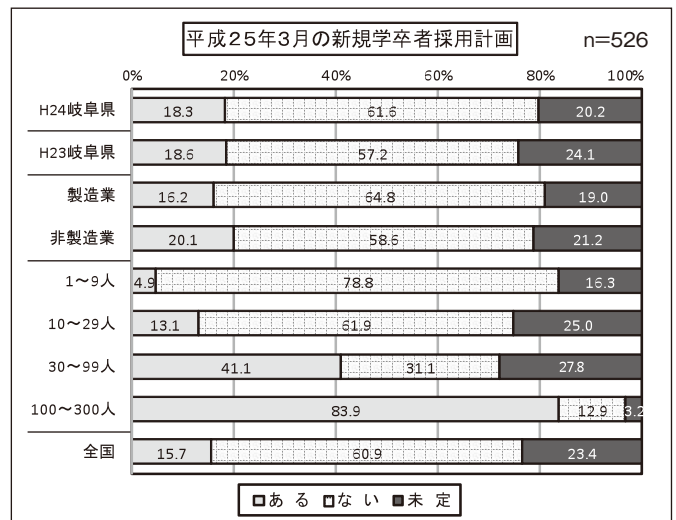
	全 体			技 術 系			事 務 系		
	岐阜県 (H24)	岐阜県 (H23)	全国	岐阜県 (H24)	岐阜県 (H23)	全国	岐阜県 (H24)	岐阜県 (H23)	全国
高 校 卒	92.1	97.4	94.6	90.8	97.3	94.0	95.2	97.5	97.0
専門学校卒	91.7	100.0	93.1	91.4	100.0	92.3	100.0	100.0	96.7
短 大 卒	82.6	100.0	96.2	83.3	100.0	94.8	81.8	100.0	98.1
大 学 卒	87.5	93.2	91.5	90.0	92.6	89.6	85.7	93.8	93.8

(2) 平成25年3月新規学卒者採用計画

採用計画「ある」とする事業所（18.3%）、前年比横ばい

平成25年3月新規学卒者の採用計画について見ると、岐阜県では、「ある」との回答が18.3%となっており、前年と比較して横ばいである（H23：18.6%）。

また、従業員数規模別に見ると、規模が大きい事業所ほど「ある」の割合が高く、「100～300人」の事業所では83.9%となっている。



中央会の動き

理事会並びに役員交流会を開催

中央会は、理事会並びに役員交流会を11月20日に岐阜グランドホテルで開催した。

【理事会】

理事会には、中央会役員40人が出席。社長の開会あいさつの後、平成25年度事業計画（案）及び収支予算（案）の概案の承認のほか、相談役、参与の委嘱について審議し、全議案が原案どおり可決決定された。また、新規加入組合等のほか、本年度の主な事業の進捗状況等について報告を行った。

新規加入組合等は次のとおり（平成24年4月25日～平成24年11月19日まで）。

※（ ）内は所在地、組合員数。

【1号会員】▽岐阜モノづくり協同組合（関市、6名）

【2号会員】▽有限会社S.S.Kマツキュウ（山県市）▽株式会社エスウッド（各務原市）

続いて、本年9月に（株）岐阜フットボールクラブ（FC岐阜）の代表取締役社長に就任された薫田大二郎氏があいさつ及びPRを行った後、東海財務局長の乙部辰良氏が「最近の経済金融情勢等について」と題して講演を行った。



乙部局長は、輸出の状況や公共投資の動向など、最近の日本経済の状況について解説し、今後の日本経済の先行きについては「10-12月の動きは若干弱めの動きが続き、年明けには、復興需要が続く中で海外経済も改善され、回復すると予測される」と説明したほか、世界経済の状況についても説明。さらに、来年3月で終了する中小企業金融円滑化法について触れ、「法の期限は切れるが、中小企業者から貸付条件の変更要請があれば引き続き対応するよう金融機関に指導している。貸し渋りや貸し剥がしの心配はないため、中小企業者の方々には事業の再生・改善に努力していただきたい。金融機関もここに重点を置いている」とアドバイスした。

【役員交流会】

理事会終了後、役員交流会を開催し、古田肇岐阜県知事をはじめ多くの来賓が出席。

古田知事は、交流会の開会にあたり「ぎふ清流国体は県民100万人が参加し、大成功であった。国体により一部の小売業、観光業の業況が良くなった。また、岐阜県は全国でも企業立地が進んでおり、昨年は前年と比較した増加件数が全国1位、増加面積が全国2位であった。今年に入っても企業立地は順調で、特に景気の影響が少ない医薬品、食品製造業の進出が非常に多い。中小企業は県の礎であり、県としてもそのような思いで中小企業支援に取り組んでいる。今後も、中央会には県政のパートナーとして期待している。皆様方も厳しい中でも堂々の前進を遂げていただきたい」とあいさつした。



『組合 絆 ルネサンス 日本は一つ』・第64回中小企業団体全国大会（宮崎県）

全国中小企業団体中央会と宮崎県中小企業団体中央会は、10月25日に宮崎市のシーガイアコンベンションセンターで「第64回中小企業団体全国大会」を開催した。全国の中小企業団体の代表など約2,500人が参加し、本県からは会員組合など32名が参加した。

大会では、「地域産業の再生・発展への支援の強化」、「東日本大震災からの復旧・復興の加速化」並びに「組合等連携組織対策の強化」を具体化するための中小企業対策の拡充に関する12項目の決議案が可決決定されたほか、優良組合、組合功労者、中央会優秀専従者の表彰式も行われた。本県の被表彰者は次のとおり。

▽組合功労者＝岩田健児氏（岐阜県毛織工業（協）・理事長）、今井哲夫氏（岐阜県金属工業団地（協）・理事長）

第65回全国大会は、平成25年10月24日（木）に滋賀県大津市の「びわ湖ホール」で開催されます。ぜひご参加ください。

なお、決議事項は次のとおり。詳しくは、全国中央会ホームページからご覧ください。

(<http://www2.chuokai.or.jp/hotinfo/64taikai20121026.html>)

I 地域産業の再生・発展への支援の強化

1. デフレ脱却のための総合的な経済対策等の実施
2. 万全な資金繰り対策の継続及び中小企業金融機能の拡充
3. 事業承継の円滑化等中小企業関係税制の拡充
4. 社会保障制度の見直し
5. 中小企業の実態を踏まえた労働・教育対策の推進
6. 公正な競争環境の整備、官公需対策の強化
7. 商店街等及び中小小売商業の活性化支援の拡充
8. 中小流通業・サービス業振興対策の強化

II 東日本大震災からの復旧・復興の加速化

1. 被災中小企業・組合等の復旧の継続支援の拡充
2. 原発事故の早期収束

III 組合等連携組織対策の強化

1. 組合組織の位置づけの強化
2. 中央会の組合等連携組織対策予算の拡充

組合・中小企業向けBCPセミナーを開催

中央会は、自然災害や事故等への対策として有効なBCP（事業継続計画）の初歩的知識とその策定方法を学ぶ「組合・中小企業向けBCPセミナー」を、9月25日にソフトピアジャパン ドリームコアで開催した。

セミナーでは、岐阜県BCP研修・訓練センターの普及員で、事業継続主任管理者でもある伊藤哲夫氏が、「事業継続計画（BCP）の必要性とその策定方法について」と題して説明を行った。

伊藤氏は、東日本大震災以降、BCPに対する関心が高まっているため、今後、業種によってはBCPを策定しているかどうか取引先から問い合わせが始める可能性もあると説明。「BCPは重要業務をいつまでにどのように復旧させるかを考えることがポイント。また、BCPは策定して終わりではなく、役に立つものにするためには、BCPに基づく訓練とその見直しを繰り返す必要がある」とアドバイスした。

セミナー終了後には、BCPに関する個別相談会を行い、策定にあたっての具体的なアドバイスを求める相談もあった。



官公需に関する要望書を県に提出

中央会と県建設関連業団体部会は、10月30日に、建設関連業界の抱える諸問題解決に向けて、県土整備部長、都市建設部長、商工労働部長に要望書を提出した。

要望書の提出は、11月26日に開催する「官公需フォーラム」に先立ち行ったもので、団体部会からは杉浦部会長のほか各副部会長の組合からの出席者、本会から猿渡専務理事が県の各部長を訪問し、経験・資格技術力のある地元中小企業者の活用や分離・分割発注の推進、資源の有効活用と地域の連携交流を図る道路整備の促進を要望した。

海外展開強化支援研修会を開催

中央会と（独）中小企業基盤整備機構中部本部は、今後も成長が見込まれるアジア市場において世界一のマーケットと称されるようになった中国に進出する際に必要となる重要な情報や留意点について解説する「海外展開強化支援研修会」を、11月8日にふれあい福寿会館で開催した。

（独）中小企業基盤整備機構中部本部の王浙シニアアドバイザーを講師に、「こんな時こそ見直すべき、中国進出の戦略!」と題して講演。

王氏は、「海外展開するには経営者の固い意志とネットワーク形成の能力が必要である。中国進出のターゲット階層はアッパーミドル層だと考える。リスク対策としてはチャイナプラスワンの戦略に注目すべき」とアドバイスした。



組合役員研修会を開催

中央会は、11月12日に、組合役員を対象とした「組合役員研修会」をふれあい福寿会館で開催した。

この研修会は、組合のコンプライアンスの徹底として、取引先に対する信用の確保を図るため定款等に暴力団排除条項を盛り込む動きが出てきていることから、暴力団排除への取り組みの促進を図ること等を目的に開催。公益財団法人岐阜県暴力追放推進センターの丹羽修専務理事が「岐阜県暴力団情勢とその対策」と題して講演した。

丹羽氏は、岐阜県暴力団排除条例の内容について触れ、「取引の際には、取引先から「反社会的勢力ではないこと等に関する表明確約書」を徴取し、取引相手が暴力団等ではないことの確認努力を行うことが重要。また、不当な要求等に対しては毅然とした態度で臨んでいただきたい」とアドバイスした。

講演終了後には、本会職員が、暴力団排除条項を定款に盛り込むにあたっての定款記載例（案）について説明を行った。



組 合 等 の 動 き

「女性の会」を発足 下呂温泉旅館協同組合(滝多賀男理事長)

下呂温泉旅館(協)は、このほど組合員の旅館のおかみや若おかみ20人で組織する「女性の会」を発足し、9月26日には下呂温泉旅館会館で第1回懇談会が行われた。

今後、下呂温泉の置かれた現状や問題点を女性の視点から解決、方向性を示していくこととしている。

小学校でフラワーアレンジメント教室を開催 岐阜生花市場協同組合(毛利 僚理事長)

岐阜生花市場(協)は、10月9日に羽島市の竹鼻小学校で「フラワーアレンジメント教室」を実施した。

この教室は、岐阜県花商組合と共同で実施しており、岐阜市内等の小中学生を対象に花の魅力を伝えるとともに花と触れ合うことの楽しさを体験してもらうことを目的に実施。組合員6名や組合職員が、組合が用意したバラやアールスとロメリア等の花材を使って、4年生116人に花の取り扱い方やアレンジの仕方などを約2時間指導した。

村瀬専務理事は「これまで花に直接触れたことのない子供たちも多く、楽しんでもらえた。来年も実施したいと考えている」と話していた。

当組合は、花の関連団体とともに「親子花育教育」などの消費者育成活動にも力を入れているほか、今年開催された「ぎふ清流大会」で競技参加者全員にプレゼントされた花束の花材の調達も行うなど、県下の花の消費拡大等に貢献している。



シンガポールの展示会に出展 土岐市陶磁器卸商業協同組合(齊木克躬理事長)

土岐市陶磁器卸商業(協)は、11月1日から3日間、シンガポールのサンズ・エキスポ&コンベンションセンターで開催された「Oishii JAPAN2012」に出展した。

この展示会は、日本の食品、飲料産業をアジアで展開するための専門展示会で、同組合と組合員11社の計12ブースで出展し、各組合員が得意とする美濃焼食器約3,000点を、食品サンプルなども使って現地のバイヤー等に提案した。

組合では、陶磁器業界の需要の冷え込みに対し、新たな販路を海外に求めるため、昨年度から中小企業庁のJAPANブランド育成支援事業を活用して海外展開への取り組みを行っており、今回は同事業のブランド確立支援事業として出展したもので、同組合としては初めての海外出展となった。

齊木理事長は、「業界において海外展開は避けては通れない。今回の出展で四季豊かな日本の美濃焼と和食の文化を一緒に提案できたと思う。新たな商機で業界の発展に役立てたい」と期待を寄せている。

展示会では、1つ4万円の高級な器に対して引き合いがあるなど、現地の安価で無地の器とは異なるものに関心が高く、「美濃焼」に対する評価の高さを知ることができ、今後は商品のあり方などをさらに分析し、販路開拓を進めていくこととしている。



創立50周年記念式典を開催 協同組合関給食センター(山田武司理事長)

(協)関給食センターは、11月4日に岐阜市長良のホテルアルモニーテラッセで創立50周年記念式典を開催した。

式典には来賓や組合役員など約100人が出席。山田理事長は、「組合が50年間運営できたのは立派なことだと自負している。今後、人口減による企業の従業員の減少、趣向の変化、他の弁当業者との競合など、厳しい組合運営が予想されるが、生き残っていくために知恵を出し、汗を出して頑張っていく」とあいさつした。

また、式典では県知事表彰4名、中央会長表彰3名、理事長表彰2名の表彰式も行われた。

同組合は昭和37年8月に設立され、現在組合員は184名。「せきクック」の名で知られ、組合員企業への弁当の提供、学校給食の調理委託業務などを行っている。平成14年に新調理棟を建設し最新の調理設備を導入し、衛生管理の徹底に努めながら、現在は関市、美濃市など5市1町の企業や学校などに、年間170万食(1日約6,000食)のお弁当を安定的に提供するなど、順調に運営している。



頑張っている仲間達

中央会の会員組合を紹介します！



本会は、多種多様な業種・業態の組合等が会員となっており、これが本会の特徴でもあります。各組合がその特徴を活かし日々活動を続けていますので、皆様の仲間を紹介します。

東濃ひのきと白川の家建築協同組合

■理事長:藤井佐敏 ■組合員数:23人 ■設立年月:昭和61年12月
■住 所:加茂郡白川町三川1385番地1 ■TEL:05747-2-1382 ■URL:<http://www.hinoki-shirakawa.jp/>

☆藤井理事長に聞きました☆

当組合は、建築業及び製材業を行う事業者で組織され、木造建築工事の共同受注及びあっせん、共同宣伝、共同購買など各種事業を展開し、組合員事業の発展及び町の活性化に力を入れている。

本年4月に、地域材を活用した長期優良住宅の建設に係る費用の一部について補助が受けられる国土交通省の補助事業「地域型住宅ブランド化事業」に取り組むため、住宅関連企業57社（原木供給2社、製材・集成材製造・合板製造4社、建材流通7社、プレカット加工6社、設計15社、施工23社）による「白川の家地域型住宅供給協議会」を発足。現在、協議会の事務局を当組合内に置き、地域材の東濃ひのきや長良杉の資材供給から設計・施工まで一貫した連携体制を構築し地域型住宅の供給・普及に取り組んでいる。

本事業を活用して今年度内に、9棟が建築される予定であり、この取り組みを通じて組合員を含めた住宅関連産業の信頼性の向上や地域経済の活性化を図っている。

その他に、当組合では岐阜県や白川町から支援を受け、美濃加茂市にあるモデルハウス「ひのか」（東濃ひのきを使用し、白川大工が伝統の技と最新技術でつくり上げた木造住宅）を運営するなど、産直住宅の普及活動にも力を入れている。

藤井理事長は、「東濃ひのきは、木の色、艶、木目の美しさ、強度など、住宅用資材としてはとても優れている。今回の事業を通じて、白川の家の普及を進めるとともに、耐震性・快適性・安全性の高い“安心の家”を、より低コストで提供できるように組合として様々な取り組みを続けていきたい」と話していた。



藤井理事長



モデルハウス「ひのか」

飛騨高山旅館ホテル協同組合

■理事長:住 吉人 ■組合員数:69人 ■設立年月:昭和54年10月4日
■住 所:高山市初田町1丁目58番地15 ■TEL:0577-33-1181 ■URL:<http://takayamaryokan.jp/>

☆中畑常務理事に聞きました☆

当組合は、高山市内の旅館・ホテルや民宿を営む事業者で組織され、主に宿泊案内所の管理運営事業や誘客宣伝事業を行っている。今年度はインターネット予約システムのリニューアルやホームページの多言語化を行い、国内外からの観光客の誘客活動を推進している。

高山市は、長年にわたる訪日外国人観光客誘致の取り組みが評価され、10月1日に観光庁長官表彰を受賞した。これには、高山市と協力して外国人観光客の受入体制を整備してきた当組合が大きく貢献している。

今年度は、大正元年に「高山宿屋営業組合」として設立して以来、100年目の節目を迎え、創立100周年記念事業として様々な行事を企画・実施している。中でも8月28日～29日には「第1回飛騨高山グラウンドゴルフ大会」を開催し、宿泊者に組合員施設を斡旋する集客事業を展開。県内外から約460人の参加があり大成功に終わった。このイベントは、来年度以降も継続して実施する予定である。

その他にも高速バス宿泊パックの販売、ホームページで総勢100名様プレゼントを実施するなど、100周年を記念した事業を次々と展開し、組合活性化を促進している。

今後は、11月29日に100周年記念式典・シンポジウム、12月22～24日には組合青年部を中心とした「飛騨高山古い町並提灯ライトアップ」、全国からゆるキャラが集まる「ゆるキャラ〇〇クリスマスin飛騨高山」を開催する。

中畑常務理事は「次なる100周年を創造し組合活性化のために邁進していきたい」と話している。



景況レポート

平成24年
10月末
調査
(前年同月比)

中小企業団体情報
連絡員70名(うち69
名分の集計)の情報
連絡票から

(I) 10月の特色

- ◆景況感は横這い
(景況感DI値38 前月比1ポイント悪化)
- ◆製造業では、海外経済の減速や円高などから厳しいとする見方
- ◆広範な業種から日中関係の悪化を懸念する報告

(II) 10月の概況

当月の景気動向を前年同月比の景況感DI値で見ると、好転4、悪化42でDI値はマイナス38となり、前月のマイナス37に対し、1ポイントの悪化となり、概ね横ばいという結果となった。

なお、製造業、非製造業を分けて景況感DI値を見ると、製造業では4ポイントの悪化、非製造業は2ポイントの改善となっている。

また、回答のあった68業種のうち、前年同月比で景況感が「好転」と回答した業種は、菓子、輸送用機器、広告美術の3業種(前月比-1)、そして「悪化」と回答した業種は29業種(前月比-1)となり、繊維・同製品、卸売業、商店街、建設業の区分で「悪化」の回答が多い。

主要な調査項目を見ていくと、売上高DI値は前月比4ポイントの改善、販売価格DI値は前月比1ポイントの改善、収益状況DI値は前月比1ポイントの悪化、資金繰りDI値は前月比2ポイントの悪化となっている。

コメントを見ると、製造業では“海外経済の減速”、“長引く円高”などによる輸出の減少や、“政策効果の終了”した自動車関連産業の業況に頭打ち感が強まっていることを捉え、当月、そして今後の見通しを厳しいとする報告があった。

また、景況感で「悪化」の回答が多かった繊維・同製品からは、“天候要因(暖かい日が多かった。)”や“消費の低迷”などを理由に「秋冬物の受注高が前年比減少(メンズアパレル)」、「秋物の商況は昨年以上に悪化(婦人子供服)」、「秋冬物の受注に期待するも実績は芳しくなかった(縫製)」といった報告があった。

その他、前月に引き続き広範な業種から「中国の日本製品に対する制裁などもあって、厳しい状況が続く(刃物等金属製品(輸出))」、「工作機械関連では日中関係悪化で、先行き受注減少が想定される(輸送用機器)」、「尖閣諸島問題から我々の業界も影響を受けている模様(機械・工具販売)」といった、日中関係に関する報告が寄せられた。

このような中、当月15日までを会期に開催されていた「ぎふ清流団体 ぎふ清流大会」に関連して「県内産食肉の需要は増し、県内産

牛肉、豚肉の枝肉価格が上昇(食肉(国産))」、「ホテル、飲食、土産は忙しい月となった(大垣市商店街)」、「宿泊人数の増加につながった(長良川畔旅館)」といったプラスの報告が一部から寄せられた。

<主な調査項目での動向>

売上高の動向は、前年同月比で増加19、減少45でDI値はマイナス26となり、前月のマイナス30に対し、4ポイントの改善となった。

売上高が増加した業種は13業種(前月比+4業種)あり、菓子、米菓、銘木、プラスチック、タイル、碎石生産、輸送用機器、機械・工具販売、長良川畔旅館、クリーニング、広告美術、鉄構造物、電気工事である。

売上高が減少した業種は31業種(前月比+1業種)あり、特に繊維・同製品、小売業、商店街、建設業に多い。

販売価格の動向は、前年同月比で上昇7、低下22でDI値はマイナス15となり、前月のマイナス16に対し、1ポイントの改善となった。

販売価格が上昇した業種は5業種(前月比-1業種)あり、菓子、タイル、窯業原料、碎石生産、鉄構造物である。

販売価格が低下した業種は15業種(前月比-2業種)あり、特に小売業に多い。

収益状況の動向は、前年同月比で好転8、悪化41でDI値はマイナス33となり、前月のマイナス32に対し、1ポイントの悪化となった。

業種別に見ると、製造業のDI値はマイナス23(前月比-9)、非製造業のDI値はマイナス40(前月比+8)となった。

収益状況が好転した業種は6業種(前月比不変)あり、菓子、銘木、プラスチック、輸送用機器、機械・工具販売、広告美術である。

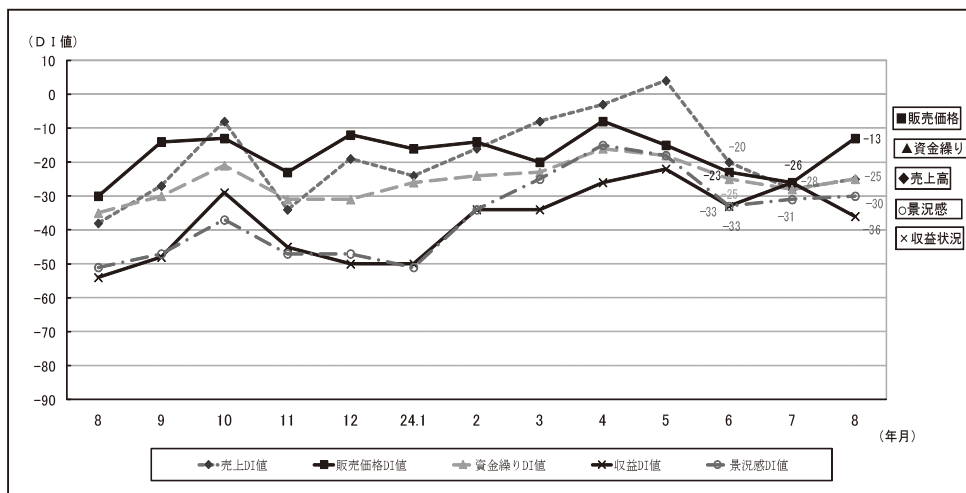
収益状況が悪化した業種は28業種(前月比不変)あり、特に繊維・同製品、小売業、商店街、建設業に多い。

資金繰りの動向は、前年同月比で好転2、悪化33でDI値はマイナス31となり、前月のマイナス29に対し、2ポイントの悪化となった。

資金繰りが好転した業種は、輸送用機器、広告美術である。

資金繰りが悪化した業種は23業種(前月比+2業種)あり、特に商店街、建設業に多い。

売上高、販売価格、収益動向、資金繰り、景況動向 DI値の推移(前年同月比)



県内中小企業主要業種の景気動向

(10月末調査)

製造業		前年同月比						
区分	業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
	食肉(国産)	△	△	△	△	△	△	△
	菓子	○	○	○	△	△	○	○
	米	○	△	△	△	○	△	△
	製麺	▲	△	▲	△	△	△	△
繊維・同製品	ニット工業物	▲	△	▲	△	△	▲	▲
	毛織物	▲	△	▲	▲	△	▲	▲
	合成繊維織物	△	△	△	△	△	△	△
	メンズアパレル	▲	△	△	△	▲	▲	▲
	婦人・子供服	▲	▲	▲	▲	△	▲	▲
	縫製(既製服)	▲	△	▲	▲	△	▲	▲
木材・木製品	製材	△	△	△	△	△	△	△
	銘木	○	△	○	△	△	△	△
	家具・装備品	△	△	△	△	△	△	△
紙紙加工品	機械すき和紙	△	△	△	△	△	△	△
	特殊紙	△	△	△	△	△	△	△
	紙加工品	▲	△	▲	△	△	▲	▲
印刷	印刷	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
化学ゴム	プラスチック	○	△	○	△	△	△	△
窯業・土石	陶磁器(工業)	△	△	△	△	△	△	△
	タイル	○	○	△	△	△	△	△
	窯業原料	△	○	▲	▲	△	△	△
	石灰	▲	△	△	△	△	▲	▲
	生コンクリート	▲	△	△	△	△	△	△
	砂利生産	△	△	△	△	△	△	△
鉄鋼・金属	砕石生産	○	○	△	△	△	△	△
	鋳物	▲	△	▲	▲	○	▲	▲
	刃物等金属製品(輸出)	△	△	▲	△	△	△	△
	刃物等金属製品(内需)	△	△	△	△	△	△	△
	メッキ	△	△	△	△	△	▲	▲
一般機械	県金属工業団地	▲	△	△	△	△	△	△
	可児工業団地	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	金型	—	—	—	—	—	—	—
輸送用機器	輸送用機器	○	△	○	○	○	○	○

非製造業		前年同月比						
区分	業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
陶磁器産地卸	▲	△	▲	△	△	△	▲	
機械・工具販売	○	△	○	△	△	△	▲	
青果販売	▲	▲	▲	△	▲	▲	▲	
水産物商業	△	△	△	△	○	△	△	
家電機器販売	▲	▲	▲	▲	△	▲	▲	
小売業	メガネ販売	△	△	△	△	△	△	△
	中古自動車販売	△	▲	△	△	△	△	△
	石油製品販売	▲	△	▲	▲	△	△	△
	共同店舗(飛騨)	▲	▲	▲	▲	△	▲	▲
	生花販売	▲	▲	▲	▲	△	▲	▲
	岐阜市商店街	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
商店街	大垣市商店街	△	△	△	△	△	△	△
	高山市商店街	▲	△	▲	▲	△	▲	▲
	自動車車体整備	▲	△	△	△	△	△	▲
サービス業	長良川畔旅館	○	△	△	△	△	△	△
	下呂温泉旅館	△	△	△	△	△	△	△
	高山旅館	▲	△	▲	▲	△	▲	▲
	クリーニング	○	△	△	△	△	△	△
	広告美術	○	△	○	○	△	○	○
	飲食業	△	△	△	△	△	△	△
	ビルメンテナンス	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	理容・美容業	▲	△	△	△	▲	▲	▲
建設業	土木(岐阜地区)	△	△	▲	▲	△	▲	▲
	土木(飛騨地区)	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	建築設計	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
	鉄構造物	○	○	△	▲	▲	△	△
	電気工事	○	△	△	▲	△	▲	▲
	管設備工事	△	△	△	△	△	△	△
	建築板金	▲	△	△	△	△	△	△
	木製建具	▲	▲	▲	▲	△	▲	▲
	木造建築	▲	△	▲	△	▲	▲	▲
	運輸業	貨物運送(県域)	△	△	△	△	△	△
	軽運送	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲

凡例 ○: [増加]、[上昇]、[好転]
 △: [不変]
 ▲: [減少]、[下降]、[悪化]

※中小企業団体情報連絡員70名(うち69名分の集計)を対象にまとめたものです。



中小企業における「海外展開」 ～新たな市場への挑戦～

独立行政法人中小企業基盤整備機構 中部本部
経営支援課長・中小企業診断士 岩瀬 守

『ビジネスの国際化・グローバル化』といった言葉が、連日のように新聞紙上を賑わせている昨今です。今回は、「なぜ、海外展開が叫ばれているのか」、「なにが目的で、何が求められているのか」について考えていきます。

1. 海外展開（進出）の目的の変遷

一昔前は、海外、特に東アジア地域に生産拠点を移すことで、コストダウンを実現してきました。当該地域の安価な労働力を確保することで、日本国内での生産コストの「〇分の1」での生産が可能となり、そこで作られた製／商品を日本国内に輸入し、販売してきました。アパレル関係がそれに該当するところですが、しかし、昨今は当該地域でも労働賃金は上昇し、その恩恵にあずかれる割合も減少してきています。また、業種によっては、海外生産品であることが常態化し、コストメリットが効かなくなっている商品も少なくありません。

2. 新たな市場としての海外

一方、国内に目を向けると市場の飽和状態は続いており、むしろ縮小してきている市場もあります。そのようななかで、新たな市場として海外を選択することができます。「国内では売れないが、海外ではチャンスがある」といった商品もあります。特に、東アジアは、人口も多く、

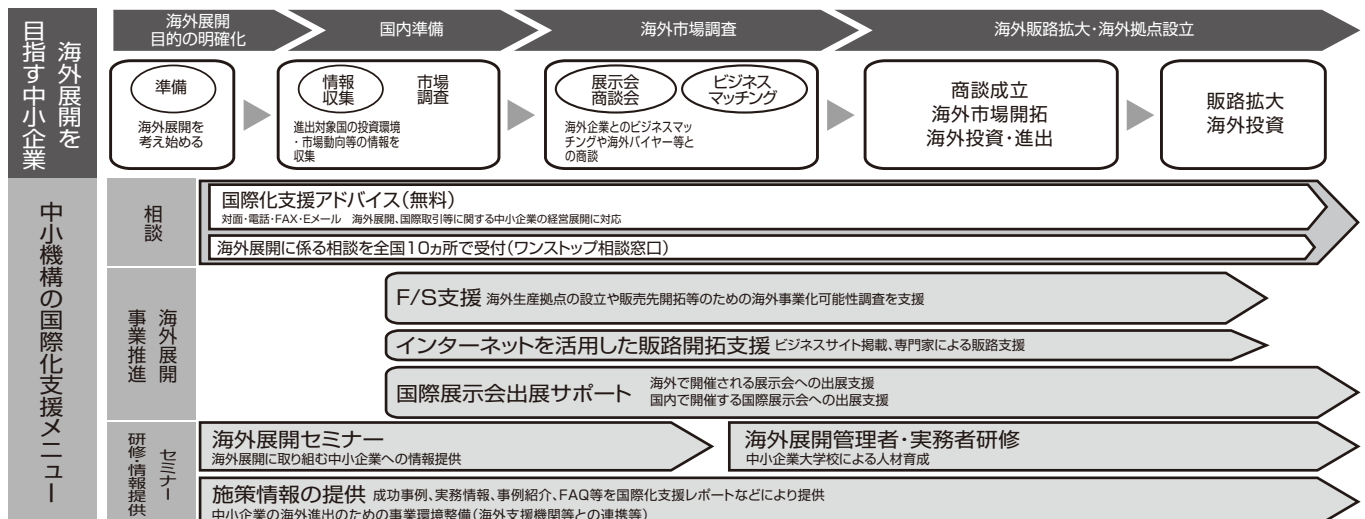
また増加傾向にあり、魅力的な市場です。高品質である日本の商品が好まれる場合も少なくありません。このようなものに該当する商品を製造・販売している方は海外への販路を検討してみても良いのかもしれない。

3. 海外（現地）で売るための生産

ただ、問題は日本で生産した商品を海外市場へ投入する場合、輸送や関税などのコストもありますが、むしろ、元々の生産コストが高く、よって、価格競争力がなくなってしまうものもあります。そのようなものに求められてくるのが、現地生産です。代表的なものとしてオートバイや自動車（部品を含む）があります。基本的に、現地の人々が購入できる価格で提供するためには、なるべく現地での生産が求められます。従来のような輸出での対応では、コスト面でかなわないからです。小職も最近インドネシアに行ってきましたが、人口も多く、また増加しており、内需も旺盛です。そのためか現地生産化が進んできており、多くの日系企業が進出しているところでした。

4. 中小機構が実施する海外展開に関する事業について

中小機構では、海外への販路開拓や投資を目指す意欲的な中小企業の皆様を対象に、海外展開を検討する段階から、海外市場への進出まで、様々なメニューにより支援を行っています。



詳細については、お気軽にお問合せ下さい。 中小機構中部(名古屋市中区錦2-2-13 名古屋センタービル4F)
TEL: 052-220-0516 H/P: <http://www.smrj.go.jp/chubu/>

秋の叙勲・褒章

2012年『秋の叙勲・褒章』について、11月2日に褒章、3日に叙勲の受章者がそれぞれ発表されました。なお、中央会関係者の方々は以下のとおりです。

叙勲 【旭日双光章】野口千寿雄氏＝社団法人岐阜ファッション産業連合会・理事長(中央会・相談役)
岐阜メンズファッション工業組合・理事長
田島 一男氏＝岐阜苾地紡織協同組合・理事長
田中 康雄氏＝岐阜県クリーニング業生活衛生同業組合・理事長

褒章 【藍綬褒章】宮川憲太郎氏＝全国タイル工業組合・理事長

「必ずチェック 最低賃金! 使用者も 労働者も」 ～岐阜県最低賃金の改正～

岐阜労働局では、「岐阜県最低賃金」を、本年10月1日から時間額713円(改正前の時間額707円から6円の引上げ)とするよう改正しました。

「岐阜県最低賃金」は、雇用形態に関係なく、県内で働くすべての労働者に適用され精皆勤手当、通勤手当、家族手当、割増賃金、ボーナスは対象となりません。(一部の産業には岐阜県最低賃金より高い特定(産業別)最低賃金が適用されます。)

詳しくは、岐阜労働局労働基準部賃金室(電話:058-245-8104)又は最寄りの労働基準監督署までお尋ねください。

製造事業所の皆様へ 平成24年工業統計調査を実施します ～経済産業省・岐阜県・市町村～

経済産業省では、平成24年工業統計調査を平成24年12月31日現在で実施いたします。

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務のある重要な統計です。

調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として利活用されます。

調査票へのご回答をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先
岐阜県総合企画部統計課
TEL058-272-8185 内線2092

税務署からのお知らせ 平成26年1月から、記帳・帳簿等の 保存制度の対象者が拡大されます

これまで個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方が対象とされていた記帳と帳簿書類の保存制度は、平成26年1月から所得の合計額にかかわらず、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方が対象となります。

なお、この記帳と帳簿書類の保存制度につきましては、所得税の申告が必要ない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。詳しくは最寄りの税務署にお問い合わせください。

中央会日誌



《9月21日～30日》

- 21日 特定最低賃金専門部会(岐阜合同庁舎)
- 28日 第2回岐阜県航空機・同附属品製造業最低賃金専門部会(岐阜合同庁舎)
- 29日 ぎふ清流国体 総合開会式(岐阜メモリアルセンター 長良川競技場)

《10月1日～31日》

- 4日 都道府県中央会事務局代表者会議(ANAインターコンチネンタルホテル東京)
全国大会特別委員会(ANAインターコンチネンタルホテル東京)
- 9日 東海北陸ブロック中央会会長会議(ANAクラウンプラザホテル富山)
- 15日 第3回岐阜県航空機・同附属品製造業最低賃金専門部会(岐阜合同庁舎)
- 16日 地域経済情報交換会(県庁)
- 22日 岐阜地方最低賃金審議会(岐阜合同庁舎)
- 25日 第64回中小企業団体全国大会 宮崎県大会(シーガイアコンベンションセンター)
- 29日 第8回岐阜新卒者就職応援本部会議(岐阜地方合同庁舎)
- 30日 岐阜県社会福祉協議会 第62回岐阜県社会福祉大会(長良川国際会議場)


《11月1日～20日》

- 1日 「清流の国ぎふ」交流会(ホテルルポール麹町)
- 4日 (協) 関給食センター 創立50周年記念式典並びに祝賀会(ホテルアルモニータラッセ)
- 13日 地域経済情報交換会(県庁)
- 14日 レディース中央会全国フォーラムin福島(芦ノ牧温泉大川荘)
- 19日 第1回岐阜地方労働審議会(岐阜合同庁舎)
- 20日 中央会・理事会並びに役員交流会(岐阜グランドホテル)

11月1日より 「岐阜県中央会 Facebook」を開設!

会員組合や組合員企業の皆様方への情報発信とコミュニケーションを目的に、皆様に参考になる情報、楽しんでいただける話題などを写真や動画と合わせてお届けしていきます。

- 中央会の活動・・・中央会が実施するセミナーの案内や結果報告などを掲載します
- 組合等の活動・・・組合や中小企業者の日々のさまざまな活動をピックアップして掲載します

ぜひご覧いただき、 ボタンを押してください。

岐阜県中央会フェイスブックページのアドレス
<http://www.facebook.com/chuokai.gifu>



岐阜県中央会 フェイスブック

検索



岐阜県中小企業団体中央会
いいね! 71人 · 話題になっている人88人 · フォロワー1097人

岐阜県中小企業団体中央会
23時間前

東濃支所の管轄です。

平成24年11月7日に、名古屋市で「愛知県中小企業組合士会・岐阜県中小企業組合士協会 意見交換会」を開催しました。「組合士協会が抱える課題と今後の役割について」をテーマに、今後の活動を含め充実した内容で意見交換が行われました。

また、翌日の先達事例視察研修では、静岡県の株小橋金属工業所、藤ベルソニカを訪問させていただきました。

株小橋金属工業所様では、金属製品製造の高い技術力と幅広い製品製造工程を見学させていただきました。また、藤ベルソニカ様では、自動車部品製造の徹底した管理と技術革新等への対応などを見学させていただきました。

最近のアクティビティ
最近の投稿